

一隅を照らす運動総本部だより No.26



一隅を照らす運動ホームページアドレス
<http://ichigu.net>



第10回 心のつどい in 比叡山

7月14～15日 比叡山延暦寺会館



第10回「心のつどいin比叡山」（一隅を照らす運動総本部主催）を比叡山延暦寺会館で開催。7月14日、15日の一泊二日の日程で、一般公募で募った男女25名が参加した。

まず開講式では、一隅を照らす運動紹介のDVD放映、福恵善高一隅を照らす運動総本部長導師による「おつとめ」があり、次にオリエンテーションや坐禅止観などの説明があった。

第1講では『元気を出そう日本人』と題し、堀澤祖門延暦寺一山泰門庵住職による法話があり、堀澤師は杵を破る話をされ、本当に気楽になる方法を説かれた。その後、気楽になる呼吸法を説明され参加者全員で実践された。

夕食後、『笑顔満会』と題した、落語家である露の団姫（つゆのまるこ）先生と露の紫（つゆのむらさき）先生による落語が行われた。普段お目にかかれない女流落語

家お二方ということもあり、会場は大いに盛り上がった。

翌日は、早朝5時半より、研修生は根本中堂で、坐禅止観を実修。その後、大書院内の清掃、延暦寺会館でのお写経に、それぞれが熱心に取り組んでいた。また、総本部長より10年連続参加された研修生に、表彰状と記念品が手渡された。

ある研修生は「日々の生活で忘れがちな、人の原点を改めてみつめ直すことが出来た」と感想を述べ、又ある研修生は「坐禅はたいへん良い経験になり、帰っても実践したい」と語っていた。



■ ■ 一隅を照らす運動推進大会 ■ ■

○信越大会



信越教区本部（大沢祐仁教区本部長）では、平成23年6月17日、長野県の光明寺（鈴木大和支部長）を会場に一隅を照らす運動信越大会を開催し、檀信徒約150名が参加した。

第一部では、大沢教区本部長導師による法楽に始まり、来賓の村上圓竜天台宗参務社会部長らが祝辞を述べた。続いて、信越教区伊那部の檀信徒総代会長が一隅を照らす運動推進の誓いとして「実践3つの柱」を発声し、参加者全員で唱和した。

第二部では、鎌倉女子大学教授の竹内整一氏を講師に迎え「一隅に立つ」と題した講演が行われた。竹内氏は日本精神史が専

門で、福沢諭吉や志賀直哉などの先人が残した言葉を引用しながら一隅という言葉の持つ深い意味合いを説明され、参加者は真剣に耳を傾けていた。

また、当日に集められた浄財が地球救済事務局に寄託された。

○神奈川大会



平成23年6月17日、神奈川教区本部（溝江光運教区本部長）では、一隅を照らす運動神奈川横浜大会をロイヤルホールヨコハマを会場に開催、約400名の参加者が集った。

第一部では、溝江教区本部長を導師に参加者全員での法楽が行われた。その後、溝江教区本部長と福惠善高総本部長の挨拶があり、本間孝康同教区布教師会会長の一隅法話があった。

第二部では、聖観音宗法善院住職である

塩入亮乗師を講師に「年中行事と仏さま」と題した講演があった。

塩入師は、お盆やお施餓鬼または夏祭りなどの行事と仏教の関わりについて分かり易く話され、参加者は聞き入っていた。

また、教区本部内での活動報告として平成22年度に寄せられた浄財の支援内容について説明があった。

会場内では神奈川天台仏教青年会で活動している電話をかけるだけで法話が聞ける、週間テレホン法話の紹介もあった。

テレホン法話 (045-510-4976)

なお、当日会場で集められた募金1,118,522円から800,000円は、地球救援事務局に寄託された。

○南総大会



南総教区（浅野玄航本部長）では、去る

6月17日、いすみ市岬ふれあい会館において、第14回南総教区推進大会を開催、檀信徒700名の参加があった。

まず開会式に先立ち、東日本大震災犠牲者に対し黙祷がされた。開式では、第8部画寺院婦人による奉詠舞、仏教青年会による法楽の後、浅野本部長・同教区檀信徒連合会会長から主催者挨拶があり、続いて来賓の細野舜海同教区宗議会議員、杜多道雄総務部長の祝辞があった。

また、来賓紹介の後、同教区檀信徒連合会監事より、大会スローガンとして、「実践三つの柱」が読まれた。

第二部では、今井長新同教区布教師会長より、講師の紹介があり、続いて、池田智鏡師（九州西教区普光寺住職）が、「生きぬく心」と題して講演。池田師は、今まで歩いて来た人生で、いろいろな人と出会って、いじめられもし、助けられもしして今日がありますと話され、また生きるということについて、永六輔氏の言葉より、誰かに借りをつくること、生きているということは、その借りを返すことだと述べられた。

最後に、池田師による「平家物語」「耳なし芳一」の琵琶弾き語りがあり、参加者は熱心に聞き入っていた。

なお、当日会場で集められた募金193,746円は、東日本大震災支援として地球救援事務局に寄託された。

○兵庫大会

平成23年6月23日、兵庫教区本部（草別碩善教区本部長）ではライフピア市島を会場に檀信徒総会と併せて推進大会を開催し、檀信徒約300名が参加した。

大会では、草別教区本部長導師による法楽、福恵善高総本部長の挨拶の後、一隅を照らす運動の実践活動をされている各部の代表者がそれぞれ日頃の寺院護持活動や地元での清掃活動などを発表し、表彰を受けた。



続いて講演では、女流落語家露の団姫(つゆのまるこ)氏と大神楽曲芸師の豊来家大治朗(ほうらいやだいじろう)氏による「笑顔満開寄席」が行われた。露の氏は古典落語と一隅を照らす精神をわかりやすく盛り込んだ創作落語『一隅を照らす落語』を披露し、露の氏のユーモアたっぷりでテンポのいい語り口に会場は笑顔が溢れていた。また豊来家氏は『太神楽』を披露し、普段なかなか見ることのない曲芸の迫力に会場は大いに盛り上がった。

なお、当日会場で集められた募金120,230円は、東日本大震災支援として地球救援事務局に寄託された。

○東海大会

東海教区本部(中村廣文教区本部長)では、平成23年6月25日に名古屋市の覚王山日泰寺普門閣を会場に、東海教区檀信徒総会並びに一隅を照らす運動東海大会を開催し、約110名が参加した。

先に行われた檀信徒総会では講演があり、延暦寺一山宝珠院住職で千日回峰行者の藤波源信師が「祈りの心—東日本大震災被災者へ向けて—」と題して法話をされた。藤波師は「東日本大震災は日本にとって大変な試練です。今一人ひとりに出来ることを精一杯やるのが安穏な暮らしにつながっていくのです」と震災への思いを語った。

また大会では、来賓の福恵善高総本部長、中根光龍同教区本部事務局長が挨拶。

続いて、安藤雅仁東海教区仏教青年会前会長より東日本大震災に対する東海教区仏



教青年会の活動報告があった。

最後に東日本大震災被災者に向けてのミニコンサートがあり、ピアノとフルートによる「おぼろ月夜」などの唱歌の演奏や、参加者全員で「上を向いて歩こう」を合唱し、被災地に向けてのエールを歌声に乗せて届けた。

○九州東大会



平成23年7月24日、九州東教区本部（河野英信教区本部長）では、一隅を照らす運動九州東大会を延暦寺会館を会場に開催、約100名の参加者が集まった。

開会式では、河野教区本部長と福恵善高総本部長の挨拶があり、檀信徒2名に総本部長賞の表彰がなされた。

講演では、江戸の古典落語家である柳家甚語楼氏（やなぎやじんごろう）を講師に

「試し酒」と題した落語があった。

柳家氏は、平成18年に真打ちに昇進。年間に約300席以上もの高座をこなす落語のみではなく余芸も好評で、「百面相」は大師匠である人間国宝の故柳家小さんゆずりである。特に「蛸の茹で上がり」は参加者から絶品の声があった。

また、一隅を照らす運動キャラクター“しょうぐうさん”の紹介があり、参加者全員がご縁を結んで閉幕した。

なお、当日会場で集められた募金112,021円は地球救援事務局に寄託された

ニュース News

平成23年8月4日、「比叡山宗教サミット24周年世界平和祈りの集い」（比叡山延暦寺）が開催され、日本ユニセフ協会への募金寄託式が行われた。この募金は、毎年8月に行われている「天台青少年比叡山の集い」に参加したリーダーと小中学生がこの日のために出し合った募金と、全国から寄せられた浄財を合わせたもので、募金総額は300万円。

寄託式では、小中学生を代表して滝口美咲さんより小堀光詮一隅を照らす運動会長へ目録が手渡され、引き続き小堀会長から早水研日本ユニセフ協会専務理事に目録が手渡された。



◆東北地方太平洋沖地震義援金（平成23年度4～7月分）

●一般

阿羅耶識院
 インドパニヤメッタサンガ協会
 理事長サンガラトナ法天マナケ
 京信システムサービス
 高野山真言宗総本山金剛峯寺
 心のつどいin比叡山参加者
 駒込学園駒込高校一年生一同
 嵯峨野観光鉄道株式会社
 さとみ保育園
 多紀叡山講御遷座法要参加者一同
 大韓仏教天台宗
 ボーイスカウト天台一団（大津12団）
 天台宗寺庭婦人連合会
 天台宗ニューヨーク別院
 天台宗保護司会・民生児童委員会・
 社会福祉事業合同総会研修会参加者
 天台宗務庁丁巳会
 天台仏教青年連盟
 ドゥアンプラティープ財団
 (株)ハウスパートナー川島久明
 浜屋株式会社
 北国新聞社
 ヨシダ印刷京滋営業所
 青木 保 浅村 柳平
 阿部 澄子 石田 恵子
 磯貝 健一 伊東 繁子
 稲垣 知美 犬塚 雄弼
 上塚 さな江 江崎 密子
 大威 徳子 小川 晃毅
 落合 てる 金井 照子
 金坂 誠 金城 永眞
 川方 吟子 北村 秀人
 草別 善哉 久米 幸子
 雲井 昭善 倉沢 知裕
 倉田紀美子 倉田 茂
 桑谷美代子 古賀 正心
 小林三葉子 近藤 洋
 郷司 泰静 斎藤 勝美
 坂本 文雄 櫻井 好実
 佐藤 成一 郷田 覚玄
 芝 玄照 柴山 真覚
 庄司 達弘 進藤 實明
 須賀田覺信 須藤 教俊
 関 覚圓 高井 観空
 高橋 仁司 多田 勝美
 多田佐千子 立花 善昭
 谷口 清 立野 幸子
 土屋 茂美 津村 瑛子
 寺田 宏子 富岡 良治

中嶋 克之 中村 勝利
 中村 昌俊 野島 由美
 野村 玲子 早川 令子
 濱中阿素子 濱中 光礼
 伴 誠照 福島 静子
 藤井 周道 正木 清
 松谷 丈一 馬淵美津雄
 宮崎 実康 柳田 差余
 山口 勉 山下 清文
 山田 啓蔵 山田 正英
 山田 陽三 幸長 敏尚
 横大路俊正 横澤 浩明
 吉岡 賢順 吉川 浩志

●延暦寺

延暦寺 滋賀院 寺庭婦人会
 諸堂募金箱
 ○東 塔
 止観院 竜珠院 建立院 明德院
 松寿院 雙巖院 善学院
 ○西 塔
 真蔵院 星光院 寂光院 本行院
 巖王院
 ○横 川
 恵心院 禅定院 妙行院 大慈院
 瑞心院 円乗院
 ○支 院
 求法寺 明王院
 ○非法人
 大泉坊 飯室谷不動堂

●滋 賀

滋賀教区仏教青年会
 ○湖西部
 圓福院 大正寺婦人会 法光寺
 法光寺檀信徒一同 華開寺
 眞迎寺 眞迎寺檀信徒一同
 ○野栗部
 宝光寺 金勝寺 金勝寺檀家一同
 ○甲北部
 願隆寺 泉福寺 十王寺
 ○甲南部
 明王寺 安楽寺(稗谷) 龍福寺
 櫟野寺
 ○蒲北部
 本福寺 東光寺 円珠寺 旅庵寺
 平等寺 會勝寺
 ○蒲南部
 石垣坊 引接寺 正宝寺
 石塔寺檀徒総代

○愛犬部

慶光院 金剛輪寺
 金剛輪寺総代世話方会 明壽院
 ○坂浅部
 成菩提院 成菩提院檀家一同
 泉明院 石堂寺 松尾寺 勸善院
 玉泉寺

●京 都

京都教区
 ○一 部
 真正極樂寺
 松林院 吉祥院 覺圓院
 ○二 部
 護浄院 大福寺 観音寺
 ○三 部
 方廣寺 金剛寺
 ○四 部
 毘沙門堂 龍華院 善願寺
 妙音寺 妙音寺檀信徒

●近 畿

○一 部
 日輪寺 法安寺
 ○二 部
 松尾寺 寶瓶院 神於寺 興善寺
 ○三 部
 那智山青岸渡寺 東光寺
 ○四 部
 多喜寺 法華寺 願成寺 福藏院
 大同寺
 ○五 部
 圓解院 天福寺
 ○六 部
 金輪院 宗泉寺 橋寺

●兵 庫

兵庫教区仏教青年会
 一隅大会浄財
 ○一 部
 能福寺 善光寺(兵庫区)
 善光寺(灘区) 妙光院檀信徒
 太山寺 成就院 歓喜院 清水寺
 戒光院 實相院 容住寺
 遍照院(加古川市) 浄心院
 寶生院
 ○二 部
 清水寺 金剛寺 和田寺 高仙寺
 ○三 部
 葉常寺 岩屋寺 一乗寺 地藏院

羅漢寺 國府寺 寶性院 應聖寺
笠形寺 觀音寺(市川町)
龍音寺 八葉寺

○四部

正明寺 圓教寺 仙岳院 十地院
如意輪寺 圓明寺 滿願寺
寶積院 寶積院一隅會

普門寺(赤穂市)

○五部

進美寺 觀音寺
正福寺 福聚教會正福寺支部
正樂寺 牛峰寺

○六部

常勝寺 歌道寺 永祐寺 蓮華寺
桂谷寺 正福寺 照仲寺 白毫寺

●岡山

天台宗岡山教区第四部青年仏教會

○一部

浄土寺 浄土寺和光婦人会
明王院 實相寺 正覺寺 無量院
德壽寺

○二部

金山寺 光珍寺 天台寺 常樂寺
福田寺 明王寺

○三部

建長寺 大村寺 神護寺

○四部

圓乘院 妙音院 明王院 龍城院
泉勝院 藥師院 藥師院信徒一同
恵門院

○五部

永案寺 觀音寺仏教婦人会
慈恩寺 長安寺 普光寺 永年寺

○六部

泰養寺

●山陰

山陰天台仏教青年會

○一部

大日寺 弥勒寺 蓮華寺
東源寺檀家一同 善光院
轉法輪寺

○二部

長昌寺

○三部

清水寺 長臺寺

○四部

禪定寺

●四国

四国天台仏教青年會

四国教区研修會募金

○一部

大通寺檀信徒一同 大福院
神護寺 專光寺 光藏寺

○二部

常信寺 正觀寺
福聚教會正觀寺支部

○三部

神宮寺 福樂寺 齒長寺 医王寺

●九州東

九州東天台仏教青年會

一隅大會浄財

○一教部

報恩寺 丸小野寺

○二教部

文殊仙寺 長慶寺 千燈寺

○四教部

吉祥院 願成就寺

○五教部

寶乘寺 長徳寺

●九州西

九州西教区

布教師會九州地区協議會

○筑前部

武藏寺

○柳川部

長壽院

○肥前東部

修學院

○肥前西部

寶地院 寶性院

○非法人

東光寺

●三岐

一隅大會浄財

○三重一部

善勝寺 朝田寺

○三重二部

長源寺 圓樂寺 佛眼院 福壽寺

○岐阜一部

圓興寺

○岐阜二部

不動院

○岐阜四部

願興寺 心性寺

●東海

東海天台同志會

○一部

日輪寺 妙見寺 大光寺 高藏寺
密藏院 慈妙院

○二部

光明寺 龍徳寺 高田寺

○三部

養老寺

○四部

威徳院 大黒寺 願成寺
善光寺別院願王寺

○五部

延命寺檀信徒會 妙乘院 玉泉寺
最勝寺 平泉寺 大乘院

○六部

甘露寺 神護寺

○七部

高隆寺 瀧山寺 泉福寺 普賢院

○八部

藥師寺

○非法人

明光院

●北陸

北陸教区

○南越部

神宮寺 國分寺

中道院 中道院檀信徒會

○北越部

平泉寺

顯海寺

○加能越部

西養寺 觀音寺

●信越

信越教区仏教青年會

○佐久部

長福寺 松源寺

○小県部

醫王院 津金寺 永學寺 常樂寺

○伊那部

圓福寺 仲仙寺 瑠璃寺 光明寺

領法寺 瀧泉寺

○高筑部

善昌寺 智照院 岩殿寺 寶界寺

○新潟部

觀音寺 龍覺院 彈誓寺 常行寺

●神奈川

神奈川教区 天台仏教青年會

有志托鉢

○川崎一部

醫王寺 幸福寺 無量院 遍照寺

○川崎二部
能満寺 妙法寺 正福寺 西福寺
○川崎三部
妙楽寺 明鏡寺 福昌寺 龍臺寺
長福寺檀信徒一同
○横浜北部
大聖院 法華寺 正覺寺 観音寺
○横浜南部
天王院 本覺寺 光明寺 圓滿寺
圓滿寺檀信徒一同
観音寺 杉本寺 寶戒寺
神武寺檀信徒一同 観藏院檀家一同
慈音寺 極楽寺
○相模一部
龍門寺 西光寺 本源寺
○相模二部
妙覺寺 大乘院 大乘院檀信徒会
妙圓寺 正藏院
○相模三部
寶珠院 青柳院
明王院檀信徒一同

●東京
東京教区
東京教区第五部不老会参加寺院一同
第三部22ヶ寺分
東京教区天台仏教青年会
○一部
如意輪寺 東江寺 自性院
○二部
大行院 常福寺 不動院 薬王寺
嶺照院 燈明寺
○三部
寒松院 浄名院
○四部
金嶺寺 安養寺 正藏院 南谷寺
心城院 妙足院 正法院
○五部
寶泉寺 東福寺 華徳院 教學院
久成院 永安寺 知行院
知行院詠讚会
○六部
瀧泉寺 大圓寺 大聖院 永隆寺
寶塔寺 來迎院 東光寺 西藏院
○七部
観音院 西光寺 千手院
千手院檀信徒一同 大圓寺
○八部
普明寺 圓福寺 観音寺 報恩寺
玉泉寺 西光寺
○非法人
十如寺

●北 総
北総仏教青年会
○小見部
清水寺 徳星寺
○東 部
東榮寺(匠瑛市) 東圓寺
寶積寺 修徳院 東榮寺(旭市)
○上和泉部
清光寺 圓慶寺 長福寺 観音寺
歓喜院 長楽寺 善龍寺
○下和泉部
勝藏院
○滑河部
眞城院
○山之作部
薬王寺
○千葉部
榮福寺 泉福寺

●南 総
南総教区 南総天台仏教青年会
○一部
東光寺
○二部
放光寺檀信徒一同
善性寺檀信徒一同 能満寺
○三部
福圓寺
○五部
眞光寺 長榮寺 寶積寺 慈廣寺
海巖寺 西照寺
○六部
観音教寺
○七部
圓明寺(一宮町) 金藏寺 養眼寺
○八部
延壽寺 薬師寺
○九部
大聖寺 東陽寺
○十部
長秀寺 延命寺 聖徳寺
○十一部
行元寺

●埼 玉
埼玉教区 埼玉天台仏教青年会
○一部
吉祥寺 文殊寺 東泉寺 長覺院
○二部
喜多院 天然寺 安楽寺(川越市)
實相院 薬王寺 勝光寺
瑠璃光寺 護國寺

○三 部
廣福寺 八王寺 満願寺 大福寺
勝光寺 松福院 建光寺 満福寺
○四 部
常安寺 福正寺
○五 部
慈眼寺 西光寺 泉福寺 眞福寺
○六 部
長久寺 慈恩寺 長命寺 満藏寺
東西寺 清光寺 慶福寺
○七 部
瑠璃光寺 圓能寺 正覺寺
釈迦寺 普門寺
○八 部
積善寺 長昌寺
○九 部
立岩寺 龍寶寺

●群 馬
群馬教区 寺庭婦人会
天台宗恩常金一隅会
福聚教会群馬本部
○南前橋部
壽延寺 極楽寺 乘明院 圓福寺
萬福寺檀信徒会
安養院 法蓮寺 神樂寺檀信徒会
禪養寺 禪養寺檀信徒会
○北前橋部
天王寺 龍藏寺 光運寺 大聖寺
○西前橋部
西前橋部伝道師会 光巖寺
昌楽寺 徳藏寺 林倉寺 正法寺
大徳寺 西福寺 観窓寺 善性寺
妙音寺 妙見寺 大壺寺 長泉寺
長松寺 大泉寺
○高崎部
法輪寺 石昌寺 天龍護國寺
安楽寺 萬福寺
○富岡部
富岡部檀信徒会・伝道師会
光明院 西林寺 長巖寺
○多野部
常行院檀信徒会 浄法寺
○北群馬部
遍照寺 金藏寺 石原寺 清泰寺
清泰寺檀信徒会 寶幢寺
水澤寺 醫王寺 法峰寺檀信徒会
東福寺 常泉寺檀徒 眞龍寺
○沼田部
金剛院 自性寺 華藏院 延命寺
延命院 観音寺 遍照寺

○桐生部
 桐生部一隅大会 最勝寺 榮昌寺
 長福寺 観音寺 天王院
 天王院檀信徒会 善昌寺 善龍寺
 世音寺 正圓寺 善雄寺 長昌寺
 ○東前橋部
 東前橋部 正圓寺
 正圓寺檀信徒会 寶禪寺 如意寺
 満善寺 龍性寺 龍性寺檀信徒会
 圓城寺 圓城寺檀信徒会
 正法院 正法院檀信徒会
 慈照院 圓明寺 東壽寺 東昌寺
 ○伊勢崎部
 伊勢崎部檀信徒会・伝道師会
 善應寺 善應寺護持会 華藏寺
 華藏寺檀信徒会 延命寺 中台寺
 東光寺 大光寺
 ○世良田部
 世良田部団体参拝参加者 長樂寺
 長樂寺檀信徒会 永徳寺 東楊寺
 来迎寺 最勝寺 東勝寺 天人寺
 天人寺檀信徒会 高秀寺
 ○下仁田部
 下仁田部 下仁田部檀信徒会
 昌福寺 清泉寺 清泉寺檀信徒会
 常住寺 榮命寺 常光寺(宮室)
 常光寺檀信徒会 大雄寺 安養寺
 ○西群馬部
 称名寺 泉福寺 常樂寺 光明寺

●茨城

第一部寺庭婦人会
 ○一部
 浄蓮寺 長松寺 常樂寺 小山寺
 如意輪寺 来迎院 薬王寺
 ○二部
 福聚寺檀信徒一同
 尊像寺檀信徒一同
 最勝寺 普門寺 法泉寺 養雲院
 心性院 積善院 福藏院 眞徳寺
 千光寺
 ○三部
 観明寺 善福寺 歓喜寺(常総市)
 無量院 歓喜寺(八千代町)
 仏性寺 慈光寺 妙巖寺 遍照寺
 大樂寺 華藏院
 ○四部
 西光寺(竜ヶ崎) 来迎院
 龍禪寺 永藏寺 正安寺 清瀧寺
 光明院 妙行寺
 ○五部
 善照寺 金剛院 如来寺 西福寺

普賢院 妙香寺
 ○六部
 安穩寺 永樂寺 清福寺 満光院
 不動院
 ○七部
 圓妙寺 極樂寺 西蓮寺 持福院
 萬福寺 壽福寺 満福寺 圓長寺
 圓満寺(鉾田市)
 ○八部
 長福寺 圓福寺 妙行院
 ●栃木
 栃木天台仏教青年会
 ○日光部
 輪王寺 實教院 醫王院 南照院
 禪智院 照尊院 日増院 大通寺
 ○宇都宮部
 光音寺 智音寺 普門寺 浄光寺
 ○真岡部
 圓林寺 瑞光寺 宗光寺 全水寺
 常珍寺 普門寺 福城寺
 ○小山部
 光明寺 廣濟寺 観明寺
 壬生寺檀信徒一同 興永寺
 ○栃木部
 定願寺 連祥院 長樂寺
 ○佐野部
 普門院 高勝寺 東明寺
 ○足利部
 正善寺 徳藏寺

●福島

○一部
 常德寺
 ○二部
 行合寺 成願寺 龍光寺
 ○三部
 法光寺
 ○四部
 常光寺 照谷寺 龍現寺 圓福寺
 龍興寺
 ○五部
 大高寺

●陸奥

天台仏教青年連盟救援委員会
 陸奥天台仏教青年会
 ○一部
 光圓寺 萬寶院
 ○二部
 千手院(盛岡市) 東漸寺 中尊寺
 中尊寺寒行者 中尊寺募金箱

光圓院 感神院 正覚院 長樂寺
 ○三部
 報恩寺 薬王院 神宮寺 明光寺
 般若寺 弘誓寺

●山形

○山寺部
 金乘院 多聞院
 ○山形部
 寶光院 妙光院 慈眼院 大圓院
 石行寺
 ○若松部
 善性坊 新藏坊
 ○長井部
 善明院
 ○屋代部
 龍覚院 金壽院
 福聚教会金壽院支部
 ○新庄部
 金剛樹院

●北海道

北海道天台仏教青年会
 天祐寺 眞言寺 浅草観音寺
 太子寺 新浅草寺 妙法寺
 天台三井寺

●安楽律

東福寺 西蓮寺 摩尼寺 善明寺
 興雲院 宗休寺

●修験道

金山教会 玉泉院

●玄清

聞名院 無動寺 圓満寺 最勝院
 山崎庵三宝院 眞光院
 ○非法人
 光明院 大学院

●常楽院

浄満寺

【お詫びと訂正】

前号に記載間違いがありました。
 お詫びいたします。

京都 金剛輪寺
 →滋賀 金剛輪寺

第十一回

一隅を照らす運動公開講座

落語家

つゆ
露の
まるこ
団姫氏



「一隅を照らす落語」

平成二十三年十月三十一日(月)

午後一時～四時

会場 天台宗務庁

会場へのアクセス

- JR湖西線「比叡山坂本」下車徒歩20分（タクシー 5分）
- 京阪電車石坂線「坂本」下車徒歩10分

主催 天台宗・一隅を照らす運動総本部

- 参加申し込み 一隅を照らす運動総本部まで（先着300名）
TEL 077-579-0022 FAX 077-579-2516
E-mail info@ichigu.net
- 参加費 無料 ※ FAX・E-mail にて、お申し込み下さい。